

# 信濃毎日新聞

## 町教委大竹さん イコモス賞

### 黒曜石原産地遺跡の調査研究

#### 長和

小県郡長和町教育委員会教育課長補佐の大竹幸恵さん(58)が、町内にある縄文時代の黒曜石採掘跡「星嶺(ほしね)黒曜石原産地遺跡(国史跡)」を中心とした調査研究や保存普及への取り組みが評価され、日本イコモス国内委員会(東京)が選ぶ「日本イコモス賞2017」を受賞した。大竹さんは4日、長和町役場で羽田健一郎町長に受賞を報告した。

同賞は、国連教育科学文化機関(ユネスコ)の諮問機関・国際記念物遺跡会議(イコモス)の国内委員会が、文化遺産の保存・活用に優れた業績を上げた個人や団体に2014年から贈っている。今年は大竹さんが唯一受賞し、授賞式は2日に都内であった。

大竹さんは、黒曜石の採掘



日本イコモス賞2017を受賞した大竹さん

方法や流通に関する長年の研究や、町内の「黒曜石体験ミュージアム」で研究内容を来場者に分かりやすく伝える取り組みが評価された。英国にある新石器時代の鉾山遺跡との交流を目的に、16年に町内の中高生を現地に派遣した事業では、子どもたちを引率するなど中心的な役割を担ったことも受賞につながったという。同年、第17回宮坂英式記念尖石縄文文化賞を受賞した。

羽田町長は「地道な活動を重ねてきたことが受賞につながった」とたたえ、大竹さんは「(受賞は)歴史遺産を生かした町づくりに向け大きな力になる」と話していた。

#### 本社見学

4日

◇長野本社・長野製作センター  
▽下高井郡山ノ内町・南小学校  
5年生(児童14人、引率2人)